

授 業 科 目 名	義肢装具学Ⅱ	授 業 形 態	講義・演習
		配 当 学 期	2年（後期）
担 当 教 員 名	中村 侑造、開発 基文、近畿義肢(株)	単 位 数	2単位
		時 間 数	30時間
授業概要 学習目標	<p>〔授業概要〕</p> <p>義肢・装具療法の中でも後期は義肢を中心に実施する。 義肢の調整方法や国家試験に対する対策も踏まえて学習していく。</p> <p>〔学習目標〕</p> <p>義肢の学習はパーツの名称や適応疾患を学ぶだけではなく、運動学・力学的理論に基づく 義肢の構造や、異常歩行について知識を深める事を目的とする。</p>		
授業回数	授業内容		
第 1 回	義肢学総論・下肢切断の理学療法評価		〔中村〕
第 2 回	大腿義足ソケットの種類と適合評価		〔中村〕
第 3 回	膝義足ソケットの種類と適合評価		〔中村〕
第 4 回	膝継手と足継手について		〔中村〕
第 5 回	大腿義足・膝義足アライメント①		〔中村〕
第 6 回	大腿義足・膝義足アライメント②		〔中村〕
第 7 回	下腿義足ソケットの種類と適合評価(演習)		〔中村〕
第 8 回	サイム義足、下腿義足・サイム義足アライメント		〔中村〕
第 9 回	下腿義足・サイム義足アライメント②		〔中村〕
第 10 回	股義足ソケットの種類・股義足のアライメント		〔中村〕
第 11 回	下肢切断者に対する理学療法プログラム		〔中村〕
第 12 回	下肢切断者に対する理学療法プログラム		〔近畿義肢〕
第 13 回	模擬義足(演習)		〔近畿義肢〕
第 14 回	義手の基礎知識(演習)		〔開発〕
第 15 回	模擬義手(演習)		〔開発〕
評価方法	期末試験にて評価を行う。試験範囲は中村・開発の実施した講義内容とする。		
教科書 参考図書	〔教科書〕 PT・OTビジュアルテキスト 義肢・装具学 第1版 羊土社		
履修上の 留意点	基本的な知識を押さえつつ、異常歩行が生じる原理等が理解できるように。		
メッセージ	義足の仕組みやアライメントを頭の中でイメージできるよう頑張ってください。		